

一緒に腹話術 楽しい時 仙台などで復興支援公演

日本パペットセラピー学会全国大会に出場する腹話術師たちが29日、東日本大震災の被災地支援の一環として、仙台市や名取市、亘理町の児童館など計10カ所でボランティア公演会を開



腹話術師の公演を楽しむ子どもたち

いた。仙台市青葉区の市戦災復興記念館では腹話術師5人が参加した。高村豊さん(64)＝名士屋市＝は相棒の人形「ボンちゃん」と登場。約40人の参加者に小さな人

形を配って一緒に腹話術を楽しんだ。子どもたちは「楽しかった」「また来てね」と歓声を上げた。

全国大会は30日、名取

努力を認めて くじけぬ子に

石巻・応援セミナー

「子育て孫育て応援セミ



子どものやる気や学力の伸ばし方を考えたセミナー

市の尚絅学院大であり、腹話術を使ったセラピーなど心理療法についての講演やセミナーが開かれた。

ナー」が22日、石巻市の石巻河北ビルであった。育児中の市民ら約50人が参加し、子育ての在り方を考えた。

河北新報社や河北新報を取り扱う販売店でつくる宮城河北会石巻方部会などが主催。一般財団法人「学習能力開発財団」の畠山明理理事長が「やる気のもと」をテーマに講演した。

畠山氏は「子どもと一緒に食事をしたり、新聞を読んだりして日常的に体験を共有し、子どもが自己肯定感を醸成することが大事」と指摘。「勉強が忙